

令和5年度 北部中学校グランドデザイン

| | | |
|--|--|---|
| 学校長の願い 理想を求めて、自己の可能性に挑戦し、認め合い、支え合い、高め合える生徒集団、教職員集団 | 学校教育目標 夢に向かってたくましく生き抜く生徒 自主 自分で考えて判断し、己に恥じない行動をしよう 忍耐 苦しさに負けずに最後までやりぬき、他に対しては寛容な心を持とう 審美 真実を求め続けて、知性を磨き心を磨こう | 茅野市の教育 21世紀を切り開く心豊かでたくましくやさしい人育ちの教育 |
| 目指す生徒の姿 一人一人が自分のよさを自覚し、自信を持って自らの夢に向かって知性や心を磨き続けることができる生徒 | 生徒会 『思いを継承し、未来を切り拓く生徒会』(案) ~挑戦・つながり~ | |

「ひと」「もの」「こと」との繋がりを再認識し、自己のあり方を見つめる生徒の育成

| | | |
|-----------------------|----------------------|-----------------------|
| 重点① 確かな学びのある学校 | 重点② 豊かな心を育む学校 | 重点③ 地域とともにある学校 |
|-----------------------|----------------------|-----------------------|

主体的・対話的で深い学びによる確かな学力の伸長

【学力向上推進プラン】

- 授業改善を目指した重点的な取り組み
 - 「主体的・対話的で深い学び」を視点とした魅力ある授業の実現。教材研究の充実による学び合いの質の向上。
 - 各教科での基礎基本の確実な定着。基礎的な知識理解の伸長、一人で書く場の設定、振り返りの充実。
- 家庭学習のあり方について研究。
- 全国学力学習状況調査の課題から、今後の取り組みの方向を探る。
- 指導力向上のための研修
 - ICT機器の効果的な活用の研究(思考ツールとして、効果的な提示、探究的学習の支援として等)。
 - 一人一公開による、お互いの授業を見合う機会の設定。

誰にも居場所があり、誰もが居心地良い、温かい学校

【心の四つ葉のクローバープラン】

- 心豊かで…道徳教育の充実
 - 本音で考える道徳の時間
 - 「審美の時間」の充実
- たくましく…生活・生徒指導の充実
 - 生徒の「良い姿」を出し合い認め合う場を設ける。
 - 生徒一人一人に自己有用感を感じさせる役割分担を組織化する。
- やさしい…いじめを許さない教育
 - 生徒アンケートによる実態把握。
 - 集団づくりを意識させる行事や活動。
- 夢のある…多様性を包み込む学校づくりといていねいな支援体制
 - どの生徒にも等しく、進路実現・社会的自立という夢を支援していく。

家庭や地域社会の教育力を生かした教育活動の推進

【総合的な学習の時間と図書館教育】

- 総合的な学習の時間(生き方考える「縄文・市民科学学習」)
 - 地域の「ひと」「もの」「こと」に出会い、関わりながら学習していく。
 - 学んだことを他者や地域に発信し、評価してもらい、自分の考えに生かす。
- 図書館教育(自ら学ぶ意欲を醸成する「調べ学習」)
 - ねらいを絞り、多様な方法、様々な情報を使って調べていく。
 - 調べた成果を形にし、他者に発信していく。

【教科指導】

- 学習意欲の向上
 - 課題を明確化する。
 - 個人追究、学び合い、振り返りの場を設定する。
 - 基礎基本の確実な定着
 - 言語活動の充実のための工夫
- 評価の工夫
 - 事実に基づく知識の習得と知識の概念的な理解をバランスよく評価するテスト問題の工夫。
- 学力調査等の評価と指導の一体化。

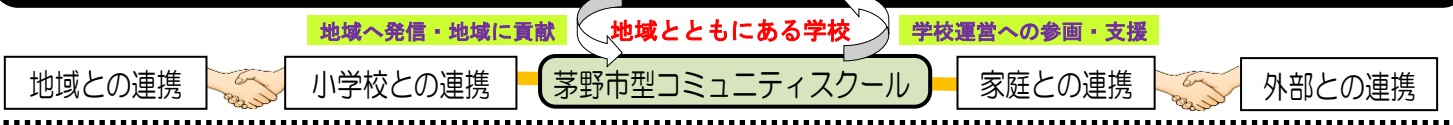
【心を磨く活動】

- 学級づくり…自浄作用が働き、支え合い助け合う温かさのある、心のふるさととなる学級づくり
- 生徒会活動…自分たちで学校を社会を創るという意識の醸成。
- 歌声づくり…自分を表現し、声を合わせ、心が響き合う合唱
- 人権教育…人権問題を自分の問題として考える生徒の育成。(感染症に関わる人権、SNSに由来する人権等、新しい時代の人権教育を含む)
- 隠れたカリキュラムを通した心の耕し…挨拶、清掃、読書

【地域との連携による生き方教育】

- キャリアパスポートを活用し、活動の記録を蓄積し、自己有用感を醸成しながら夢の実現を支援する。
- 活動を行う上での様々な課題を見つけ、分析し、適切な計画をたて、主体的に課題を解決する力を育成する。
- 適切な勤労観と職業観を身につけ、将来設計の実現に向けて主体的な進路選択ができるようにする。
- 保護者、地域、学校との協働の場の設定(PTA親子作業、音楽会等)
- 地域ボランティアとの連携
 - 読み聞かせボランティア等地域との連携
- 生徒による地域づくりへの参画
 - 生徒会活動を中心に地域へ出向く

| | | | |
|--|--|--|---|
| こんなよさをもった生徒たちから ・人にやさしくできる ・物事を前向きに考えられる ・人の話に耳を傾けられる ・規律正しく素直である 性格面 | ・各活動にじっくり取り組める ・行事に向けて情熱的になれる ・男女関係なく協力し合える ・素敵な挨拶や合唱ができる 行動面 | さらにこんな姿を引き出したい ・人の立場に立って考える姿 ・物事を慎重に考える姿 ・自ら課題を見つける姿 ・仲間に手を差し伸べる姿 性格面 | ・自分の考えを発信する姿 ・けじめある行動をする姿 ・自分で判断して行動する姿 ・自主的に学習を進める姿 行動面 |
|--|--|--|---|



業務改善計画

を統括コーディネーターを核とした学校づくり

| | | | |
|--|--|---|---|
| 実態把握と目標設定 ① 個人別勤務時間管理ソフトを活用した、個々の時間外勤務のデータの把握と分析。 ② 聞き取り調査をもとに、時間外勤務の原因を分析。 ③ 具体的な数値目標の設定。 | 業務改善に向けての計画の実施 ① 時間外勤務時間を減らすための具体策の策定。 ・業務の効率化 ・業務および会合の精選 等 ② 実施可能な改善策を整理。 ・学級事務等の時間確保 ・個人設定の定時退勤日 等 | 実態把握と評価 ① 教職員個人の時間外勤務時間の点検。 ・最終退庁者と退庁時刻の点検 ・前月の値との比較 等 ② 縮減・削減した会合・行事・活動のまとめと評価。 ・行事等の縮減状況の評価 等 | 業務改善計画の立案 ① プロジェクトチームを組織し、校内諸会合の内容・回数等の吟味。 ② 成果と課題をもとに目標の見直し。 ↓ 次年度の業務改善計画 |
|--|--|---|---|